

梁川町立栗野小学校

▼ 校舎風景



「のびよ」のシンボル像▶



六年

斎藤 康

校歌の一節「緑の風が吹きかよう」
明るい歌声が聞こえてきます。

月曜日、全校音楽でぼくたちの一週
間がスタートします。「今月の歌」を
決め、全校生が一緒に美しいメロディ
ーをひびかせるのは気持ちがあつつきり
します。

ぼくたちの栗野小学校は保原と梁川
の中間地点にあり、三年前に改築され
た真白い二階建ての校舎が緑に囲まれ
た自然の中で、一段と輝いています。
玄関には維新三舟の一人、高橋泥舟先
生の書かれた「栗野小学」という大き
な額がかざられてあります。明治六年
に創立した学校です。

直線コース百五十メートルのとれる
広い校庭の校舎側には赤いレンガの中
に黄色や白色のレンガのかわいい花模
様をはめこんだ通路路ができました。
集団登校でここを歩くと、ぼくたち
の心には楽しいマーチやワルツ曲が聞
こえてくるから不思議です。昇降口を
入るとせまい廊下ではなく、広いプレ
ールームがあつて全校生の児童集会も
できます。五月の運動会には、児童会
で「きびきびと」のテーマをもち運動
会を成功させようと中学生に招待状を
出したり、ポスターをかいいたり、演技
も係りも、きびきびできたことは、ぼ

くたちの大きな自信となりました。ま
た児童会があいさつキャンペーンをく
り広げ、毎朝元気なあいさつを交わし
合っています。お父さんお母さんと一
緒になつてあいさつ道路も決めました。
「栗野の子のあいさつは気持ちがいい
ね」という声をたくさん聞かれるよう
にしたいと思います。

「栗小タイム」の時間には学級ごと
にさつまいもやとうもろこしを栽培し
ています。収穫の秋にはあぶくま川
原での全校生のいも煮会が今年もでき
るのを今から楽しみにしています。

月曜日の夜は家庭音読の時間です。
国語の教科書の文章をすらすら読める
ように練習している声が栗野の家々か
ら聞こえてくるはずですよ。

どの教室からも見ることできる「
のびよ」の像のように栗野小学校の目
あて「ま心 正しく強く明るい子」を
めざして、みんなで力を合わせて楽し
い学校生活を過ごしています。



(校長・根本正男・生徒数 287名)

ぼくの学校わたしの学校